



豪雨によって見慣れた光景が一変し、
身近な場所が危険な状況になることがあります

麻布十番付近



平常時



令和6年8月21日豪雨時

近年の気候変動によって、短時間での集中豪雨・突風・落雷の発生回数が増加しています。令和6年8月21日には、港区で1時間に最大100ミリ超の猛烈な雨となり、道路冠水や浸水被害が発生しました。

また、昨年の短時間での局地的豪雨の発生回数は、7月から増え始め、8月下旬に最も多く発生しました。豪雨によって突然発生する災害に、今から備えましょう。

元麻布付近



平常時



令和6年8月21日豪雨時

港区は坂が多く、坂の下に多くの雨水が流れ込むため、冠水や浸水の危険性がより高くなります。

区内の大雨時の降水量(令和6年度)

日付	降水量(mm)	
	総降水量	1時間雨量(最大)
令和6年7月6日	65.0	43.0
同年 7月20・21日	87.0	68.5(※1)
同年 8月21日	127.5	110.5(※2)

※1 ゴーゴーと滝のように降り続く状況

※2 傘は全く役に立たなくなり、恐怖を感じたり、息苦しくなるような圧迫感がある状況



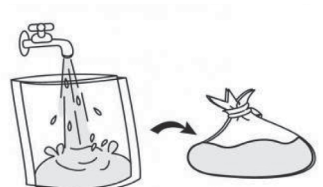
豪雨やさまざまな災害に備えましょう！



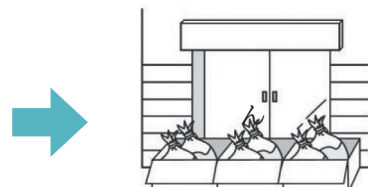
止水パネルや土のうを用意しましょう

道路から家屋や建物内への雨水の浸入を防ぐために、止水パネルや土のうを準備しておきましょう。土のうや止水パネルがなく、かつ水深が浅い場合、ごみ袋やプランター等、ご家庭にあるもので緊急かつ簡易的な水の浸入を抑制する止水物を作成できます。
※水深が浅い段階での対策です。避難することも念頭に置いて実施してください。

ごみ袋を利用した止水物作成方法



①40リットル程度の容量のごみ袋を2重にし、中に半分程度の水を入れます。

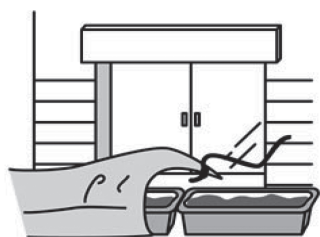


②袋を建物の出入口等に隙間なく並べます。ダンボール箱に入ると強度が増し、水のうを高く積み重ねることができます。

プランターを利用した止水物作成方法

①建物の出入口等にポリエチレンシートを敷き、プランターを並べます。

②ポリエチレンシートで覆い、最後に風でめくれないように水を入れたごみ袋等で押さえます。



区の補助制度等や取り組みをご紹介します

止水パネルの購入費用の補助

住宅への浸水を防止する止水パネルの購入について、あっせん価格6万6000円のうち、3万6000円を区が補助します。



◀防災用品あっせん



止水パネル

問い合わせ 防災課地域防災支援係 ☎3578-2516

商店会加盟店舗等が取り組む浸水対策費用の補助

浸水対策のために商店会加盟店舗または港区商店街連合会の賛助会員店舗が実施する止水板の設置工事や備品の購入に係る経費の3分の2(上限額60万円)を補助します。

問い合わせ 産業振興課産業振興係 ☎6435-4601

土のうの無償提供

一部の公園等に、無償で提供している土のうを配置しています。配置場所の詳細は、港区HPをご覧ください。



◀土のうの無償提供場所



土のう保管ボックス

問い合わせ 各総合支所まちづくり課土木担当 ☎欄外参照

がけ・擁壁改修工事アドバイザーの無料派遣および工事費用の一部助成

豪雨によるがけ崩れ等の土砂災害を未然に防止するため、専門家が、直接がけ等の目視調査や、擁壁の新設・築造替えへの技術的課題等について、無料で助言を行います。

また、擁壁の新設および築造替え工事を実施する場合、費用の一部を助成しています。



◀港区HP

問い合わせ 建築課構造・耐震化推進係 ☎3578-2296・2844

総合水防訓練の実施

水災による被害軽減を目的に、区・区内消防署・各消防団およびボランティア等が、合同で水防訓練を定期的実施しています。令和7年度は5月31日に実施しました。



港区・四消防署合同総合水防訓練

問い合わせ 土木課土木計画係 ☎3578-2217



正しい情報を収集しましょう

事実とは異なる情報に惑わされないよう、信頼できる機関からの情報を複数確認して、情報収集をしましょう。

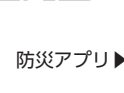
区の防災情報の入手方法

区では、次の方法で情報発信を行っています。

- 港区HP
- 港区防災ポータルサイト
- 港区防災アプリ
- 港区防災情報メール
- 港区防災ラジオ
- 防災行政無線



◀防災ポータルサイト



◀防災アプリ



問い合わせ 防災課防災係 ☎3578-2541

耳で聴くハザードマップをご利用ください

区では、視覚に障害のある人等向けに、現在地やその周辺の災害リスクの情報、最寄りの避難所の情報を音声で案内する「耳で聴くハザードマップ」を「Uni-Voice Blind アプリ」で提供しています。



◀App Store



◀Google Play

問い合わせ 防災課地域防災支援係 ☎3578-2516

古川の現在の様子を確認できます

都建設局の「東京都水防チャンネル」では、河川カメラによる古川の現在の状況をライブ配信しています。また、「東京都水防災総合情報システム」では、河川水位や降雨量等、さまざまな情報の収集ができます。



古川(四ノ橋)のライブ映像
(南麻布3丁目)



古川(地下調節池取水施設)のライブ映像
(白金5丁目3番)



東京都水防災総合情報システム

※ライブ映像については、定点カメラの位置を変更する可能性があります。また、メンテナンス等で一時的に見られなくなることがあります。

問い合わせ 東京都建設局河川部防災課 ☎5320-5194

浸水ハザードマップを公開しています

下水道や河川の排水能力を大きく超える激しい雨が降った場合に、浸水が発生する地域を予想したものを公開しています。

区内には古川が流れており、古川の河川沿いを中心に浸水する危険があります。豪雨や台風等で雨量の増加が見込まれるときは、浸水危険地域を確認しましょう。



◀浸水ハザードマップ



◀水位・雨量情報

問い合わせ
○浸水ハザードマップについて 土木課土木計画係 ☎3578-2217
○水位・雨量情報について 防災課防災係 ☎3578-2541



日ごろの備えと災害時の対応

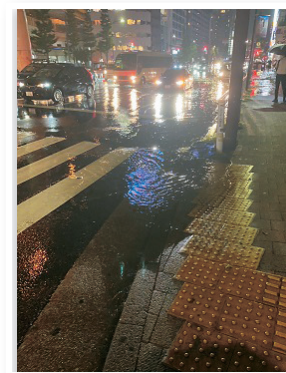
側溝や排水溝の掃除

側溝や排水溝が落ち葉や土砂等でふさがっていると、排水が滞り、冠水や浸水被害の要因になります。冠水や浸水を防ぐために、側溝や排水溝を掃除して、水はけを良くしておきましょう。豪雨や台風時は、落ち葉・土砂・ごみ等が流れてきて、掃除をした後でも、側溝等をふさぐ可能性があるため、留意しておく必要があります。

麻布十番駅付近



平常時



令和6年8月21日豪雨時

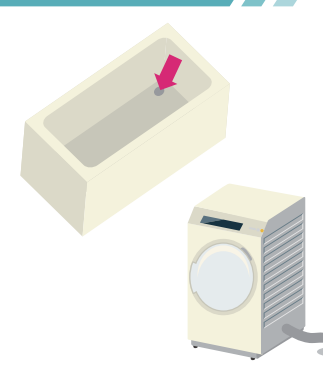
水を確保しましょう

飲料水は、1人当たり1日3リットル分を備蓄しておきましょう。生活用水の水として、浴槽に水を溜めたり、2重にしたごみ袋に水を張る等準備しておきましょう。



排水を控えましょう

豪雨等で、冠水や浸水の危険性が高まっているときに、浴槽の水等の生活用水を排水すると、危険度をより高めてしまいます。また、排水した水が排水管から逆流する危険性も高まります。排水は極力控えることを心掛け、雨が止み、外の水が引いた後に排水をしましょう。





区では豪雨以外の災害対策も実施しています

区内の世帯のうち、約9割がマンション等の共同住宅で暮らしています。
このため、区ではマンション等の共同住宅での災害対策を進めるために、さまざまな支援を行っています。

エレベーター用防災チェア等の無償配布

エレベーターの閉じ込め対策として、防災チェアまたは防災キャビネットが未設置の区内共同住宅を対象に、保存水等の非常用品が入ったエレベーター用防災チェアまたはキャビネットを無償で配布しています。



防災チェア



防災キャビネット



防災チェア等

問い合わせ 防災課地域防災支援係 ☎3578-2516
各総合支所協働推進課協働推進係 ☎欄外参照

中層住宅への備蓄品助成

中層住宅の防災組織の結成を促進し、災害対応力を強化するため、備蓄品を助成しています。



中層住宅への備蓄品助成

高層住宅への防災資器材助成

高層住宅の共同住宅防災組織に対し、防災資器材を助成しています。



高層住宅への防災資器材助成

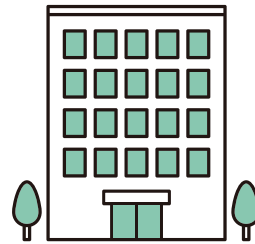
共同住宅防災アドバイザー派遣



共同住宅における自主防災組織の結成や防災計画策定を支援するため、防災に関する専門家(防災アドバイザー)を派遣しています。



共同住宅防災アドバイザー



問い合わせ 各総合支所協働推進課協働推進係 ☎欄外参照

「防災カルテ」の作成および住宅管理者への区職員による直接訪問



高層住宅および中層住宅を対象に、防災対策の取り組み状況をレーダーチャートで示した「防災カルテ」を作成します。希望する住宅の住宅管理者を区職員が直接訪問し、防災対策の助言や区の支援制度の紹介等を行っています。また、防災マニュアルの作成やそれに基づく訓練の実施も支援します。

問い合わせ 防災課地域防災支援係 ☎3578-2516



防災カルテの作成

皆さんのご意見を紙面づくりに反映！アンケートにご協力をお願いします

令和8年3月(予定)に、「広報みなと特別号」を発行予定です。
皆さんからのご意見を紙面作成の参考にさせていただきます。皆さんが必要とする情報や生活に寄り添った紙面にするため、ぜひアンケートへのご協力をお願いします。



アンケートフォーム

問い合わせ
区長室政策プロモーション担当
☎3578-2359



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。
この広報紙は、古紙を利用した再生紙を使用しています。

◆各総合支所協働推進課協働推進係◆ 芝地区☎3578-3123 麻布地区☎5114-8802
赤坂地区☎5413-7272 高輪地区☎5421-7621 芝浦港南地区☎6400-0031